



第17回臨床腫瘍夏期セミナー

ご挨拶

今回のセミナーは、薬剤師、製薬企業の方、臨床腫瘍専門医を目指す若手医師等を対象に、医学統計、抗がん薬曝露対策から、各悪性腫瘍についての up-to-date な情報まで幅広く修得できるように企画いたしました。最近のトピックスの免疫チェックポイント阻害薬については、2日間にわたり基礎から臨床の最前線の話についてご講演いただく予定です。また、今回は300名収容できる会場となっていますので、皆様には余裕を持ってご聴講いただけるものと考えています。本セミナーが、皆様の日々の業務のお役に立つことができれば幸いです。ご参加を心からお待ちいたしております。

実行委員長 吉村 明修

日時: 2016年7月21日(木)～22日(金) 9:30～16:40 **定員:** 305人
会場: コクヨホール (東京都港区港南1-8-35) Tel: 03-3474-6092 (当日のみ) **参加費:** 5,000円(2日間通して)
主催・企画: 特定非営利活動法人 東京がん化学療法研究会 <http://www.tcog.jp/> *参加申込書のダウンロードはHPから
後援: 公益社団法人 日本医師会 公益社団法人 東京都医師会 一般社団法人 東京都病院薬剤師会 認定特定非営利活動法人 西日本がん研究機構
 一般社団法人 日本医療薬学会 一般社団法人 日本癌治療学会 公益社団法人 日本産科婦人科学会 公益財団法人 日本薬剤師研修センター
 公益社団法人 日本臨床腫瘍学会 特定非営利活動法人 North East Japan Study Group
協賛: 製薬企業各社
交付単位: 日本医師会生涯教育制度による単位(1日受講:4単位、2日間受講:8単位)
 日本医師会生涯教育制度によるカリキュラムコード:7/21 受講:0、9、15、27、54、76、81、7/22 受講:2、7、8、26、45、53、62、63
 日本薬剤師研修センターによる単位(1日受講:3単位、2日間受講:6単位)
 日本医療薬学会認定がん専門薬剤師・がん指導薬剤師認定単位(2日間受講:5単位) *1日のみ受講の場合、単位は出ませんのでご注意ください。

プログラム(敬称略)

7月21日(木) 9:30～16:40

【膵がん】9:30～10:55

司会 小泉 和三郎 (北里大学医学部消化器内科学 主任教授)

① 膵癌に対する化学療法 up to date

講師 上野 秀樹 (国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科 医長)

② 膵神経内分泌腫瘍—基礎から臨床まで

講師 古瀬 純司 (杏林大学医学部内科学腫瘍内科 教授)

休憩

【医学統計】11:10～12:35

司会 竹内 正弘 [北里大学薬学部臨床医学(臨床統計学) 教授]

③ 臨床試験の結果が理解出来る統計学

講師 山中 竹春 (横浜市立大学大学院医学研究科臨床統計学 教授)

④ 臨床試験における統計学的判断と臨床的解釈

講師 市川 度 (昭和大学藤が丘病院腫瘍内科・緩和医療科 教授)

昼食

【免疫チェックポイント阻害薬(I)】13:35～15:00

司会 高後 裕 (国際医療福祉大学病院 消化器センター長)

⑤ 免疫チェックポイントと腫瘍免疫:消化器がんを中心に

講師 土井 俊彦 (国立がん研究センター先端医療開発センター 臨床新薬開発分野長)

⑥ 免疫チェックポイント阻害薬の開発状況

講師 藤原 豊 (国立がん研究センター中央病院先端医療科 医長)

休憩

【がんの支持療法】15:15～16:40 日本がんサポーターケア学会(JASCC)共催

司会 相羽 恵介 (東京慈恵会医科大学内科学講座腫瘍・血液内科 主任教授)

⑦ がんによる情動障害とその対策:基礎研究の成果による臨床現場への還元

講師 葛巻 直子 (星薬科大学薬理学教室 講師)

⑧ 皮膚粘膜・腸管障害(下痢)対策

講師 松井 礼子 (国立がん研究センター東病院薬剤部 主任)

7月22日(金) 9:30～16:40

【肉腫/悪性軟部腫瘍】9:30～10:55

司会 細見 幸生 (がん・感染症センター都立駒込病院呼吸器内科 医長)

⑨ 悪性軟部腫瘍の治療—整形外科医の立場から—

講師 森岡 秀夫 (慶應義塾大学医学部 整形外科学教室 准教授)

⑩ 進行悪性軟部腫瘍に対する新規治療薬

講師 高橋 俊二 (がん研究会有明病院 院長補佐・総合腫瘍科部長)

休憩

【抗がん薬曝露対策】11:10～12:35

司会 濱 敏弘 (がん研究会有明病院 院長補佐・薬剤部長)

⑪ がん薬物療法における曝露対策合同ガイドラインを正しく理解するために

講師 中山 季昭 (埼玉県立がんセンター薬剤部 副技師長)

⑫ 抗がん薬曝露対策における最新トピックス～内用薬(錠剤・カプセル剤)の曝露対策はどうする?!～

講師 鈴木 高弘 [国際医療福祉大学熱海病院薬剤部 係長(薬局長)]

昼食

【免疫チェックポイント阻害薬(II)】13:35～15:00

司会 滝口 裕一 (千葉大学医学部附属病院臨床腫瘍部 教授)

⑬ 免疫チェックポイント阻害薬による治療:悪性黒色腫

講師 清原 祥夫 (静岡県立静岡がんセンター皮膚科 部長)

⑭ 免疫チェックポイント阻害剤による治療:非小細胞肺癌

講師 西尾 誠人 (がん研究会有明病院 呼吸器内科部長)

休憩

【婦人科がん】15:15～16:40

司会 落合 和徳 (東京慈恵会医科大学 特命教授)

⑮ GCIGと医師主導グローバル臨床研究

講師 岡本 愛光 (東京慈恵会医科大学産婦人科学講座 主任教授)

⑯ 遺伝性卵巣がんの予防と治療

講師 平沢 晃 (慶應義塾大学医学部産婦人科 専任講師)

申込期間:2016年5月16日～7月7日

お問合せ先:「第17回臨床腫瘍夏期セミナー」運営事務局 (株)協和企画内 担当:櫻井 麻也
TEL:03-6838-9231 FAX:0120-75-1695 E-mail:m_sakurai@kk-kyowa.co.jp

主催・企画:NPO 東京がん化学療法研究会